

通信方式研究会（CS）の名称がコミュニケーションシステム研究会に変更になりました。コロナ禍の中、通信ソサイエティの各研究専門委員会では、研究会を主にオンラインでの開催に切り替え、皆様の研究成果を発表し、意見交換を行う場を、できるだけこれまでと変わらない頻度で提供頂いております。研究専門委員会の皆様には、魅力的な研究会活動を通じて、学術の発展とともに産業の興隆、人材の育成に貢献し、その成果を世界に発信していかれることを大いに期待しております。また研究活動の推進がこれまでどおりとはいかず、多くの機関で様々な困難に直面しているかと存じますが、進歩発展が速い情報通信分野において、我が国の先端的、学際的分野の議論の活性化を図るためにも、会員の皆様には研究会への積極的な参加をお願い致します。

通信ソサイエティ 会長 菊間信良

——研究専門委員会名称変更について——

●コミュニケーションシステム研究専門委員会（CS）

委員長 寺田 純

通信方式研究会（略称 CS 研）の名称が 2021 年 4 月からコミュニケーションシステム研究会に変更となります。略称は CS 研のままで変わりませんので引き続きよろしくお願い申し上げます。通信方式研究専門委員会は、1960 年の研究専門委員会設立以来、「通信方式」という名称を使用してきましたが、現在取り扱う研究分野は、通信制御方式をはじめネットワークの応用など物理レイヤからアプリケーションまでを含む幅広いものとなっております。また今後、重要な社会インフラである通信技術の新たな活用領域や境界領域を積極的に取り込むことを目指すとともに、将来的には、英語の communication が意味する意思疎通や伝達といった人文社会学的な分野も含めて、コミュニケーション一般をカバーすることも視野に入れ、研究専門委員会の日本語名称を、英語名称に合わせて、コミュニケーションシステム研究専門委員会に変更致しました。今後とも会員の皆様にはコミュニケーションシステム研究専門委員会への御支援・御協力をよろしくお願い致します。

本研究専門委員会で取り扱う主な分野：

- 通信制御方式
- 伝送方式
- 変復調・符号化方式と信号処理
- ネットワークアーキテクチャと実装
- ネットワークの応用

新研究専門委員会名称：コミュニケーションシステム研究専門委員会

新研究会名称：コミュニケーションシステム研究会

英文名称：Technical Committee on Communication Systems

新略記号：CS

変更時期：2021 年 4 月